



若手放射線生物学研究会

2019 年度専門研究会開催のご案内

放射線生物学は広範囲の研究分野が融合した学際的分野です。

本会には医学、獣医学、保健学、歯学、薬学、理学等を背景とし、生物学のみならず物理学、化学、工学を専門とする 40 歳未満の研究者や大学院生等が正会員として所属しています。これらの若い世代が高い学問的成果を目指して切磋琢磨しながら放射線の生物作用を研究することで、生命の本質を探求することを目的としています。

これらの目的を達するために、2019 年度も専門研究会を開催いたします。

下記に詳細を記載致しますので、会員・非会員ともに広くお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

記

- 日 時：2019 年 9 月 7 日（土）13:00 ～ 8 日（日）12:00
- 場 所：量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 推進棟・大会議室
千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1 (<https://www.qst.go.jp/site/about-qst/1315.html>)
- 参加費：一般（¥1,000）、学生（無料）
- 懇親会：9 月 7 日（土）18:00～（参加費は人数確定後にご案内します）
- 申 込：氏名、所属、身分、発表の有無、懇親会の出欠、宿泊希望の有無について、下記の問い合わせ先へ 8 月 23 日までにご連絡ください。
- プログラム：
【招待講演】
本年度は「放射線で変化する免疫系—量子レベルから考える放射線の生体影響—」をテーマとし、卓越した研究成果をあげられている 3 名の先生をお招きします。
小林 芳郎 先生（東邦大学）
佐藤 浩央 先生（群馬大学）
武島 嗣英 先生（量子科学技術研究開発機構）
【一般演題】
最近の研究成果紹介や話題提供などの口述発表を募集します（10～15 分程度）。
- その他：本会への入会手続はホームページをご覧ください。
(<http://yrbaj-kenkyukai.wixsite.com/yrbaj>)
問い合わせ：砂押 正章 (sunaoshi.masaaki@qst.go.jp)
森山 ひとみ (moriyama.hitomi@qst.go.jp)
後援：京都大学 大学院生命科学研究所附属放射線生物研究センター

以上